



スポ推よこすか

平成 30 年 10 月 4 日 発行

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 武 雅兄

平成 30 年度 幸齢者(高齢者)健康のつどい

横須賀市主催の第 41 回「幸齢者健康のつどい」が 6 月 17 日(日)に開催されました。例年の会場である横須賀アリーナが、改装工事中で今年は、横須賀市南体育会館での開催となりました。

開場前から体育館には長蛇の列ができていて、ビックリです!



開催に先立ち、上地横須賀市長からのご挨拶、横須賀市立横須賀総合高等学校吹奏楽部の素敵な演奏が行われ、この大会に参加する 90 才以上のかた 11 名のご紹介がありました。



私は初めてこの大会に参加しましたが、65 歳以上の方が参加する運動会という感じです。



まず、ラジオ体操から始まり、競技は赤組、青組、黄色組に分かれて、行われました。各色の担当をしたスポーツ推進委員の熱気ある応援のもと、参加者皆さんの応援も加わり、活気あふれる競技進行となりました。

た。体の動きは年齢に関係なく、90 歳以上の参加者もパワーあふれる動きで、かなり驚かされてしまいました。

午前中の競技は、吹奏楽部の高校生も加わり、皆さん笑い声や笑顔が絶えない競技進行でした。午後一番の競技、幸齢者民謡おどりは、よこすか開国おどり、よこすか音頭、炭坑節の曲に合わせて武会長をはじめスポーツ推進委員の皆さんも楽しそうに踊っていました。最後の種目の『仲良しコンビリレー』では、皆さん相当打ち解けて、大声援の中で競技が盛り上がりました。



天候はかなり暑いのでは?と書いていたのですが、意外に涼しく体調を崩す人もなく、表に待機していた救急隊のお世話にもならず、横須賀市内 28 地区から参加 350 名という参加者は、最後まで競技を楽しんでいるようで、大変良かったです。

スポーツ推進委員は、役員として 78 名の参加で、それぞれの役割をこなしながら、応援や競技の進行に協力し励んでいました。終了後のシート等の片付け、モップ掛けはスポーツ推進委員全員が協力して速やかに完了ができ、予定時間より早く解散できました。

皆様お疲れさまでした。 記事 臼井健一(衣笠)

写真 広報部 副部長 新堀 邦明(富士見)

第8回ソフトバレーボール大会

6月24日(日)南体育会館にて第8回ソフトバレーボール大会が開催されました。今大会は、参加チーム27(男子の部:7、女子の部:5、混合:15 総勢200名)1~6ブロック(コート)に分かれての白熱した試合が展開されました。



さて、9時50分に競技主任の試合開始の合図でコートごとに一齐に競技が始まりました。ピピー、主審サービス許可のハンドシグナルと笛の合図でプレースタート!いきなり、珍プレーが続出。サーバーとレシーバーの対決である、ベテラン(?)サーバーが繰り出す、マシュマロを膨らましたような軽いボールは、無回転のまま、相手コート、レシーバーは慎重に対応するが、とんでもない所へ弾かれる。フェイントと思える一瞬の場面では、突然発する大きな声で相手の度肝を抜き、それに怖気づいたのか、対応が遅れてしまう。また、次のプレーでは、床を両脚で叩き付けた時の大きな床音、何が起きたのだ?と、頭を抱え、啞然と天を仰ぐ。他の場面でも珍プレーは続出、一瞬のスキは、得失点差にもつながる。これぞソフトバレーでしか体験できない、厳しいルールの中に、面白さと楽しさを生み出すスポーツの一つでもあると感じました。



最後に会場を盛り上げて下さった各チームの選手を始め、応援に駆けつけていただいた観客の皆様、そして大会関係者各位に厚く御礼申し上げます。来年度も、また、お会いしましょう。

記事 日下部 重夫(武山)

写真 広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)

平成30年度 ソフトボール研修会

6月30日(土)栗田小学校(和室・グラウンド)にて横須賀ソフトボール協会大井審判長他、北岡・浜田・松本・増田各審判員をお迎えして、ソフトボール研修会が開催されました。今回、スポ推からの参加者は、武会長を含め15名、事務局3名が受講しました。

和室での座学では東京オリンピック開催を踏まえ、ルール改正のポイントとしてプレー中の審判員のポジショニング、ストライクゾーン、投手板を踏む時は等についての説明とQ&A方式による競技ルールの確認等、今回は初めて参加される参加者も多く質疑応答を含め、審判員との活発な意見交換も行われました。

休憩を挟みグラウンドにてソフトボール用グラウンド作成資料を見ながら、スポ推が協力し合い審判員の指導を受けながら作成することができました。

ただし、各大会開催時は30分が目安のようで今回は45分と15分オーバーしてしまい、今後作成時間については注意が必要です。

グラウンド作成後、今後開催される各ソフトボール大会を視野に入れての研修のため4人制審判でスポ推が担当します1塁、2塁審判の基本動作の実技演習を行いました。

移動する動作を含め、最初はアウト、セーフの判定する声も小さかったようでしたが、何度も繰り返して実践することで動作も機敏になり、グラウンド内に自信を持った大きな声が響くようになりました。

審判員の指導の中でも、「最後までボールの行方を確認した後、一呼吸を入れて、大きな声・ジェスチャーで自信を持って判定する」が心に残る言葉でした。

全体的に初心者にはルールを含め、難しい点が多かったと思いますが、今回の講習内容を活かせるよう今後のレベルアップにつなげていけたらと思えました。



快晴で日差しの強い中での開催でしたが、審判員・事務局の方々、ありがとうございました。

記事 立川 善一(明浜)

写真 広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)

平成 30 日年度 学区对抗児童球技大会(ミニバス) 7月 29 日(日)



写真広報部副部長 新堀 邦明 (富士見)

平成 30 年度 学区対抗成人球技大会(バレーボール) 9月2日(日)



平成 30 年度成人球技大会(ソフトボール) 9月2日(日)



平成最後の夏は大変な猛暑でしたね。暑さも少しずつ和らいでいく事と思いますので身体もクールダウンし、心身ともに整え秋の行事に取り組みましょう!! 児童・成人共にソフトボール大会が雨天の為中止になってしまった事が残念でした。
 広報部 部長 鈴木 幸子 (汐入)
 ホームページ <http://sukataishi.jp>

写真 監事 村上 清志 (高坂) 広報部 部長 鈴木 幸子 (汐入) 副部長 新堀 邦明 (富士見)